

報道関係者各位

大阪府 茨木市

## HUB-IBARAKI ART PROJECT2021 メインプログラム

舞台作品《今、ここで、立ち尽くすために now, here, nowhere》公演のお知らせ

茨木市は、9月26日（日）にアートを活用した街づくり推進事業「HUB-IBARAKI ART PROJECT2021」のメインプログラムとして、茨木市福祉文化会館オークシアター（茨木市駅前四丁目7-55）で、舞台作品《今、ここで、立ち尽くすために now, here, nowhere》を上演します。

茨木のまちを発表の場として提供することで、全国や世界で活躍する芸術家を輩出し、地域の芸術文化の発展と行政課題の解決に貢献することを目的に、平成29年度から実施しているHUB-IBARAKI ART PROJECT。今年にはダンサーの黒田健太氏を迎え、4月からの半年間、市内で様々な活動を展開してきました。

プロジェクト最終日に行う今回の舞台作品は、黒田氏がこの半年間、茨木のストリートで偶然に出逢い、「パフォーマンスセッション」を介してコミュニケーションを深めた人々に出演を呼び掛け、出演者たちと共に作り上げるもので、出演者への交渉から、脚本、演出に至るまでを黒田氏が手掛けます。

ダンス、演劇、音楽、映像などあらゆる舞台表現の要素を混交し、また出演者のプロ・アマの境界も取り払われ、芸術を広く柔軟な視点で捉えることができる本作品を、ぜひ、取材・撮影にお越しいただきますようお願いいたします。

## 記

## 1 日 時

令和3年9月26日（日）、午後1時から、4時から（2回公演、各30分前開場）

## 2 会 場

茨木市福祉文化会館オークシアター 5階「文化ホール」

## 3 内 容

（1）舞台公演（各回とも同内容を公演、約1時間）

（2）トーク（30分～1時間程度、ゲスト：追手門学院大学教授 富田大介氏）

## 4 備 考

全席自由、新型コロナウイルス感染症の影響により入場制限等の措置をとる可能性があります。  
その他詳細は別添チラシをご参照ください。

## 【問合せ先】

文化振興課長 今西 雅子

電話：072-620-1810